

平成23年9月5日

株式会社 角川グループホールディングス
代表取締役社長 佐藤 辰男

角川グループが中国初となる日系の月刊コミック誌「天漫」を本日創刊

株式会社角川グループホールディングス（本社・東京都千代田区 代表取締役社長・佐藤辰男）と中国国営出版社グループ・湖南中南出版伝媒集団が昨年4月に設立した、広州天聞角川動漫有限公司（中国広東省広州市、総経理：劉炬偉、以下天聞角川）は、日本の出版社が手がける月刊コミック雑誌としては中国初となる「天漫」を本日、創刊いたしましたのでお知らせします。

天聞角川は昨年4月に中国・広州に設立され、日系企業としては初めて中国における出版販売ライセンスを取得いたしました。角川グループからは日本・台湾で培ったノウハウを伝授するため日本と台湾から編集者を派遣しております。一方、湖南中南出版伝媒集団は2010年、上海株式市場に上場した中国全土に影響力と出版事業インフラを有する出版グループのひとつです。

天聞角川は設立後、こうした双方のノウハウ、インフラを融合させたビジネス展開の準備を進め、昨年10月には角川グループのライトノベルの翻訳出版、キャラクターグッズの開発・販売を開始。すでにライトノベルでは70点以上の作品が刊行され、重版を行う作品も多数あるなど中国のユーザーから絶大なる支持をいただいております。

さらに本年5月には角川書店『涼宮ハルヒの驚愕』世界同時発売の一翼を担い、あわせて雑誌第1号となるコミック増刊誌「涼宮ハルヒ漫画合集」を刊行するなど、中国大陸における角川グループのコンテンツ展開で着実な成果をあげてきました。

この度、創刊となった「天漫」は中国の著名な漫画スタジオ「北京顔開文化発展（顔開スタジオ）」や「夏天島（サマー・ズー）」の所属作家などが連載を掲載。機動戦士ガンダムの最新作『機動戦士ガンダムUC（ユニコーン）』や『涼宮ハルヒの憂鬱』の中国コミカライズ版に加え、中国で売り上げ1位のオンラインゲーム「仙劍奇俠伝5」のコミック版や、中国の有名漫画家・Buddyと著名漫画原作者・風息神泪による『初・未ONCE AGAIN』など中国オリジナル作品も多数掲載されています。

さらに日本でも社会現象を巻き起こした『新世紀エヴァンゲリオン』の翻訳版コミックスが天聞角川より中国で9月20日発売になるのに先駆けて、オリジナル版の掲載もいたしました。

なお、角川書店が毎年開催している「角川漫画新人大賞」に、中華圏に在住する未来のクリエイターを対象とした「天聞角川特別賞」を設けることも本日創刊の「天漫」誌上にて発表しております。

角川グループは月刊コミック雑誌を中国で刊行することで、角川グループのコンテンツの普及と海賊版撲滅を促すとともに、グッズ化、アニメ化、ゲーム化などのワンソース・マルチユース展開を中国においても加速してまいります。さらに、中国発の価値あるコンテンツ創出にも取り組み、今後全世界に向けて発信していく所存です。

月刊コミック雑誌「天漫」の概要は以下のとおりです。

記

雑誌名：天漫
発行：広州天聞角川動漫有限公司
創刊日：2011年9月5日
発行形態：月刊 毎月5日発売
ページ数：204 ページ
価格：12 元
発売地区：中国全土
オフィシャルサイト
<http://www.gztwkadokawa.com/zt/tianman/>



(表紙画像データが必要でしたら下記までお申し付け下さい)

以上

■リリースに関するお問い合わせ■

株式会社角川グループホールディングス IR・広報室

TEL03-3238-8412 FAX03-3238-8465

ホームページ <http://www.kadokawa-hd.co.jp/>